

コロンビア経済情勢（12月分）

1 概要

【ポイント】

- カルデナス財務・公債大臣は、2018年のコロンビア経済の財政計画を発表した。
- 日本国政府及びコロンビア政府は、二重課税除去のための租税条約の実質合意に至った。
- 日本は、コロンビアにおける地雷除去活動の監視等に必要な車両8台を米州機構(OAS)コロンビア包括的対人地雷対策機関に引渡した。

2 本文

主な出来事

<国内情勢>

（1）経済見通し（15日及び22日、当地紙報道）

カルデナス財務・公債大臣は、2018年のコロンビア経済の財政計画を発表した。同計画によると、2018年の経済成長率は当初の3.5%から2.7%と下方修正され、2017年の経済成長率は1.8%となると見込まれている。また、2018年の経済成長は、政策金利の引き下げ、インフレ率のコントロール（インフレターゲットは3.3%）、消費の活性化及び輸出増などに寄与するとみられている。一方、国連ラテンアメリカ・カリブ経済委員会（ECLAC）は、原油価格の復調、コロンビア中央銀行による政策金利の引き下げ及び景気に底打ち感がみられるとして、2018年のコロンビア経済成長率を2.6%と予想している。

（2）政策金利（15日、当地紙報道）

15日、コロンビア中央銀行は役員会議を行い、政策金利を4.75%に維持することを決定した。同決定は、コロンビア経済の停滞、いくつかの経済指標が改善されなかったこと及び2017年11月のインフレ率が予想を超え、4.12%に推移したことが考慮され、決定がなされた。

（3）2018年最低賃金額の決定（30日、大統領府プレスリリース）

30日、サントス大統領は、官・労・使間での交渉が合意に至り、2018年の最低賃金及び交通手当の増額が決定した旨発表した。それぞれ最低賃金は、5.9%増の781,242ペソ（約269ドル）、交通手当額は、6.1%増の88,211ペソ（約30ドル）となり、約250万人の労働者及び年金受給者が裨益すると見込まれている。

（4）ボゴタメトロ整備計画（21日、当地紙報道）

エスコバル・ボゴタメトロ公社総裁は、ボゴタメトロ整備計画に係る技術・法的・財政要件の合致を進め、同計画の入札書類の準備を行っている旨述べた。同総裁によると、同計画の第一路線に係る入札は2018年5月に実施される予定。

(5) 日・コロンビア租税条約実質合意 (22日, 当地紙報道)

日本国政府及びコロンビア政府は、二重課税除去のための租税条約の実質合意に至った。同条約は、最終的な条文の確定のための精査及び両国政府内における必要な手続きを経た上で署名される。

(6) 口蹄疫清浄国としての地位回復 (11日, 商工観光省プレスリリース)

商工観光省は、7月にアラウカ県タメ市で発生が確認された口蹄疫により、いくつかの国がコロンビア産牛肉の輸入禁止措置を講じていた問題で、国際獣疫事務局 (OIE) がコロンビアの口蹄疫清浄国としての地位回復を決定した旨公表した。

(7) ブエナVENTOURA市に対する特別基金の創設 (16日, 当地紙報道)

15日、サントス大統領は、ブエナVENTOURA市の開発投資のための特別基金創設に係る法令を承認した。同基金創設には、1.6兆ペソ (約5億5,000万ドル) の資金が準備される。同基金を用いた投資優先プロジェクトは公衆衛生サービス、教育、住居及びインフラである。また、今後10年に亘る港湾開発プロジェクトの履行を保証する。さらに、同基金に加え、同市の上下水道を整備するための資金確保が検討されている。

(8) ベレス FNC 会長のコロンビア農業協会役員会会長就任 (17日, 当地紙報道)

元駐日大使のベレス・コロンビアコーヒー生産者連合 (FNC) 会長が農業協会 (SAC) 役員会新会長に就任する。SAC 役員会新会長としての任期は2017年から2019年となっている。

<対外経済関係>

(1) 対日関連 (6日, 当地紙報道)

日本は、コロンビアにおける地雷除去活動の監視等に必要な車両8台を米州機構 (OAS) コロンビア包括的対人地雷対策機関に引渡した。4日に同引渡しに係る式典が行われ、森下・日本国大使が出席した。

(2) OECD 関連 (4日, 当地紙報道)

グティエレス商工観光大臣は、コロンビアの OECD 加盟プロセスの進展させるため、パリで行われた OECD 貿易委員会に出席した。同大臣は、「同委員会の支持は印象的であった。コロンビアの取組に対するコメントは非常に好意的であった。」旨述べた。コロンビアの目下の目標は2月に行われる貿易委員会で万全を期することである。米国企業の告発によって、同委員会では知的財産が最もセンシティブな議題となるだろう。

<経済指標>

(1) 経済活動全般

(ア) 実質工業生産指数 (DANE 発表)

10月の実質工業生産指数(加工コーヒー豆を除く)は前年同月比▲0.3%であった。

(イ) 実質小売売上高指数 (DANE 発表)

10月の実質小売売上高指数は前年同月比▲0.6%であった。

(ウ) 消費者信頼感指数 (Fedesarrollo 発表)

11月の消費者信頼感指数(ICG)は、▲10%と前月(▲10.6%)を0.6ポイント上回り、前年同月▲4.6%を5.4ポイント下回った。

(2) 産業動向

(ア) 石油生産量 (鉱山・エネルギー省発表)

11月の石油生産量は日量85.1万バレルであり、前年同月比▲0.5%となった。

(イ) コーヒー

(i) 生産 (コーヒー生産者連盟 (FNC) 発表)

FNC加盟コーヒー生産者による11月のコーヒー生産量は130万袋(1袋=60kg)となり、前年同月比▲21.1%となった。

(ii) 価格 (国際コーヒー機関発表)

11月のコロンビア産マイルド・アラビック・コーヒーの価格は月平均1ポンド=1.44ドル(前月は同1.45ドル、前年同月は同1.78ドル)であった。

(ウ) エネルギー需要

11月のコロンビアのエネルギー需要は5,573GWh、前年同月比2.7%であった。

(3) 物価・雇用 (DANE 発表)

(ア) 物価

11月の消費者物価上昇率は0.18%、生産者物価上昇率は1.58%であった。

(イ) 雇用

11月の全国平均失業率は8.4%と、前年同月の7.5%より0.9ポイント悪化した。また、主要13都市の平均失業率は9.6%と、前年同月の8.7%より0.9ポイント悪化した。

(4) 貿易収支 (DANE 発表)

10月の貿易収支(FOB)は、6.28億ドルの赤字であった。輸出(FOB)全体では、前年同月比15.1%の31.31億ドル、輸入(CIF)全体では、前年同月比▲10.4%の30.88億ドルとなった。

3 主な経済指標

(1) 経済活動指数 (単位：％，出所：DANE)	2016/10	2017/8	2017/9	2017/10
(ア) 実質工業生産指数 (前年同月比)	0.4	-3.1	-1.9	-0.3
(イ) 実質工業売上高指数 (同)	2.0	-3	-1.8	0.6
(ウ) 実質小売売上高指数 (同)	-0.7	-1.2	1.4	-0.6
(エ) 新規建設着工承認面積 (単位：万㎡)	231.0	208.0	213.5	196.1
(2) 失業率 (単位：％，出所：DANE)	16/11	17/9	17/10	17/11
(ア) 全国平均	7.5	9.2	8.6	8.4
(イ) 主要13都市平均	8.7	10.5	9.5	9.6
(3) 消費者物価上昇率 (単位：％，出所：DANE)	16/11	17/9	17/10	17/11
(ア) 前月比	0.11	0.04	0.02	0.18
(イ) 前年同月比	6.11	3.5	4.1	4.1
(4) 政策金利 (単位：％，出所：中央銀行)	16/11	17/9	17/10	17/11
	7.75	5.25	5.00	4.75
(5) 為替 (対ドル為替レート) (単位：ペソ，出所：中央銀行)	16/11	17/9	17/10	17/11
(ア) 月初	2,988.55	2,948.09	2,936.67	3,039.00
(イ) 月末	3,165.09	2,936.67	2,921.92	3,006.04
(ウ) 最高値	3,187.97	2,948.09	3,011.44	3,055.57
(エ) 最安値	2,984.78	2,893.18	3,011.44	3,003.19
(6) 株式指数COLCAP (単位：ポイント，出所：COLCAP)	16/11	17/9	17/10	17/11
(ア) 月初	1,370.75	1,494.17	1,487.54	1,439.81
(イ) 月末	1,286.07	1,487.52	1,424.58	1,445.23
(ウ) 最高値	1,370.75	1,507.42	1,491.47	1,451.49
(エ) 最安値	1,271.11	1,481.21	1,424.58	1,418.58
(7) 貿易 (単位：百万ドル，出所：DANE)	16/10	17/8	17/9	17/10
(ア) 輸出額 (FOB)	2,738.2	3,071.5	3,282.9	3,130.7
(イ) 同 年内累計	24,970.8	23,395.2	26,678.1	29,808.8
(ウ) 輸入額 (CIF)	3,446.3	4,191.1	3,732.6	3,087.6
(エ) 同 年内累計	35,001.2	30,781.1	34,513.7	37,601.3
(8) 労働者送金 (単位：百万ドル，出所：中央銀行)	16/11	17/9	17/10	17/11
	462.9	447.0	521.7	522.0
(9) ガソリン価格 (単位：ペソ，出所：鉱山・エネルギー省)	16/11	17/9	17/10	17/1
注：ポゴタのレギュラーガソリン1ガロン当たり	8,586	8,750	8,750	8,750
(10) 自動車販売台数 (単位：台，出所：ECONOMETRIA)	16/11	17/9	17/10	17/11
(ア) 単月	22,384	19,320	19,709	21,134
(イ) 年内累計	219,964	171,971	191,680	212,814